

## 平成 28 年度 第 2 回静岡県作業療法士会 理事会議事録（平成 28 年 6 月 11 日）

出席者：秋山，梶原，三井，岩井，大庭，岡庭，小林，齋藤，林，村岡（理事：10 名），谷川（監事：1 名）  
清水，大川，伊海，加納（部長：4 名），〔高岡，武内（書記）〕

場 所：静岡県作業療法士会事務局（静岡市） 13：00～17：30

※【平成 28 年度 第 2 回理事会資料】＜別紙資料＞に順じて進行

【報告・審議事項】

### 1. 3 役会報告（岩井事務長）

#### 1) 会計システム

##### ①当初予算における訂正や資金移動について

- ・第 29 回学会：レセプション費用が予算計上されている。レセプションは予算に含めない。
- ・第 30 回学会：文言の修正
- ・3 団体協議会：140,600 円は財務部から 3 団体へ振り分ける  
災害対策の経費が県士会に組み込まれている
- ・教育部：新聞図書費について項目がなく雑費に記載していたが 0 円計上にしてしまったため補正予算で計上する
- ・OT かるた：1 桁『0』が少なく記載。
- ・事業部：チャレンジ事業費を勘定項目に入れられるよう検討

##### ②会計（書式・業務）マニュアルについて

- ⇒ 今年度は本日提出されたマニュアルで運用
- ・補正予算申請書を新たに作成

#### 2) 役員人事

- ・役員体制（案）に対して一部修正にて承認
- ・認知症推進委員を新たに設置：国へ要望書提出時に要望書に見合った事例が出せるような人材  
⇒ 小笠原紀子氏第 1 候補。他，精神領域や建木理事にて検討

#### 3) 来年度事業計画

- ・平成 28 年 8 月末までに計画立案（書式は検討）。10 月ヒヤリング。12 月予算決定。
- ・積み立てとして、150 万円東海北陸学会準備金，200 万円事務局建て替え費用。

### 2. 47 委員会報告（詳細は理事会資料参照）

#### 1) 第 1 回（大庭理事）

- ・重点活動項目，組織強化 WG，50 周年事業，地域ケア会議等の報告
- ・パイロット事業は各士会手を挙げてモデル事業に取り組む形式。
- ・50 周年事業：県士会から 2 名の出席（会長と副会長 1 名）。会費（2 万円）は事務局補正予算。

#### 2) 第 2 回（梶原副会長）

- ・組織強化 WG について後日各士会事務局にアンケート依頼が来る
- ・組織率については新入会員が少ないことと予測が図りにくい。入会后すぐに退会する会員もいる。

### 3. リハ専門職団体協議会の運営

#### 1) 地域ケア会議研修会（三士会主催）：9 月 8 日開催，8 団体参加しパネル発表行う（7/9 役員会） ⇒ 全国 OT 学会と重なる。三井副会長出席。

#### 2) JRAT 設立進捗（秋山，村岡理事）：今年度立ち上げ予定

- ・美津島医師（浜松医大）の呼び掛けで静岡 JRAT 立ち上げ会議開催（6/1）
- ・今後杉山医師（浜松労災病院）にもコンタクトを取り進めていく。
- ・事務局は常葉大学浜松キャンパス（事務局長：村岡理事）

### 4. 長寿政策課との検討（秋山）

- ・県担当者変更により顔合わせ（PT 士会事務局にて）
- ・今後圏域ごとに会議開催を進めていく。

### 5. 第 29 回静岡県 OT 学会（村岡理事）

- ・学会参加者数：762 名（内訳は理事会資料参照）
- ・公開講座の受付が混雑し一般参加者をすべて把握出来なかった。
- ・社会貢献活動証明書の送付については，依頼文書が送付されていけば必要ない。要確認。
- ・アンケートを本日調査部へ渡した。

### 6. 総会報告（三井副会長）

- ・委任状が過半数近く集まったこと，進行がスムーズだったことは良かった点。
- ・新人等の出席が少なかったこと，他運営での反省もあるため次年度に向けて検討。
- ・議案集訂正に関して，次号 OT しずおかに文書同封予定。次年度は訂正が無いように。

## 7. 第30回静岡県OT学会 進捗 (斎藤理事)

- 1) 平成29年6月3日(土)4日(日) プラサヴェルデ(沼津市)にて開催
- 2) 学会テーマ:『「限りある生(命)」を生き抜くための支援～作業療法におけるArt(技術・芸術)とScience(科学)の融合への努力～』
- 3) 進捗状況
  - ①運営局:託児所ではなくキッズスペースとして運営予定.  
会員家族へのOTの理解促進も兼ねて家族が参加できるスペースを設けて良いか.  
⇒承認. 具体案を次回理事会にて報告.
  - ②学術局:公開講座2名の講師は承諾得られず,現在早急に検討中.
  - ③事務局:学会誌について全国学会は参加者のみだが,30回の記念学会でもあるため全会員に配布する予定でいる. ⇒承認
  - ④予算案:会議も増え役員への交通費支給のため資金移動願う. ⇒承認
  - ⑤今後の予定:6月18日,19日PT学会(プラサヴェルデ)視察.運営面の視察許可もあり.

## 8. 50周年記念イベント進捗 (大石理事)

- ・作業療法カルタ(仮称:OT生き活きカルタ)の作成.募集期間:7月28日
- ・作成・運用までを行う.11月完成予定.
- ・事業費はOT協会 → 県士会事務局 → 広報部.入出金予定表の提出を.

## 9. 静岡県作業療法士連盟設立の進捗 (稲葉理事)

- ・特になし.次回進捗を報告.

## 10. 各種委員の推薦依頼の確認 (事務局)

- ・小笠掛川保健・福祉・医療研究会:代表者を秋山会長で返答

### 【各部報告】

#### 1. 渉外部,47委員会(秋山会長)

追加報告

- ・6月2日 静岡リハビリテーション懇話会役員会開催
- ・9月17日 静岡リハビリテーション懇話会 あざれあ(静岡市)

#### 2. 都道府県連絡協議会(岡庭理事)

- ・5月29日総会開催.今年度をもって発展的解散が承認(現役員の任期は今年度まで)
- ・残金150万円の使途について検討

#### 3. 制度対策部(梶原副会長)

##### 1) 報告事項

###### ①情報

- ・平成28年度診療報酬改定注意事項:起算日について  
疾患別リハ起算日と早期加算起算日について注意喚起が必要(問い合わせもある)
- ・介護ロボ導入で報酬加算へ(30年度改定)

##### 2) 検討事項

###### ①制度対策部研修会「平成28年度診療報酬改定後研修」(案)

- ・日時・会場は再検討中.
- ・内容は講義,グループワークとし管理・運営に携わる会員が持ち帰られるようなものを検討

#### 4. 調査部(大庭理事)

- ・現況調査実施.学術部とも連携し行っていく.

#### 5. 学術部(清水部長)

##### 1) 検討事項

- ・旧県士会SIGを学術部専門部会SIGとし,各SIGの代表・会計担当者を学術部員として委嘱し,助成金制度ではなく,学術部活動として新たに企画から予算編成,会計報告を行う.  
(現在マニュアルや運営方針の整備を実施中)

##### 2) 報告事項

- ・今年度の学術部研修会,各SIG研修会を随時開催予定
- ・今後委員会の設立も検討(認知症,福祉用具).調査部と連携しアンケートを検討.

## 6. 教育部（村岡理事）

### 1) 検討事項

- ①教育部専用 PC 購入について：各地区 1 台ずつ専用 PC を配備したい  
⇒ 研修会用であれば事務局購入で県士会として管理. 次回必要な機能等 PC の具体案を報告
- ②来年度新人オリエンテーション：平成 29 年 4 月 23 日（日）

### 2) 報告事項

- ・現職者共通研修や事例報告・事例研究, MTDLP 研修会を随時開催
- ・現職者選択研修会：9 月 4 日精神領域

## 7. 事業部（建木理事）：紙面報告

- ・インターンシップ参加について次回詳細説明
- ・高校生施設見学：毎年県内の全施設に受け入れ確認を配布しているか.  
PT 士会との日程調整は進めているか.

## 8. 地域活動推進部（林理事）

- ・事業計画・予算について報告
- ・西部地区のホットラインの作成については今後見直し検討していく.
- ・OT が活動・参加に働きかける職種であることを県民に知ってもらうような活動を.
- ・今後事業部と 3 役と会計部門とすり合わせていく
- ・市町から依頼があった場合に, 対応する OT が依頼内容に合わせて「施設で受ける」か「県士会で受けるか」を精査して先方へ説明（メリット・デメリット含めて）できるような人材育成も必要.
- ・職場への理解を促進できる OT の育成も必要
- ・会員がどこでどのような活動をしているのかを把握していくことも必要.

## 9. 広報部（伊海部長）

- ・会報誌：頁縮小と紙質下げたことでコスト削減を実施（1 回あたり約 10 万円）
- ・広報誌：デザインなど得意な会員の発掘も検討

## 10. 福利部（齋藤理事）

- ・事業計画について報告
- ・第 30 回レセプションの講師参加費：渉外費として整理

## 11. 静岡県リハビリテーション専門職団体協議会

### 1) 地域包括ケアシステム・介護予防関連

- ・行政へ提出する名簿については, 三士会研修会に参加した会員は抽出している.

### 2) 災害対策委員会（村岡理事）

#### ①検討事項

- ・第 5 回静岡災害リハビリテーション研修会, 静岡災害対策実務者研修会（旧災害リハミーティング）開催日等について検討中 ⇒ 提出案で承認

### 3) 訪問リハビリテーション連絡委員会（齋藤理事）

- ・訪問リハ実務者研修会の開催要件：15 時間→10 時間に変更. 全 2 回を各日 1 日研修とした.
- ・訪問リハ振興財団の事例収集：フォーマットが送られてくる.

## 12. 事務局

### ①庶務, その他（岩井事務局長）

- ・会費納入：会員 1407 名 会費納入者 1053 名 未納者 354 名（75%）  
→今後メールで各地区へ配信, HP 掲載, 未納者への案内状

### ②法人化推進委員会（勝又理事）：紙面報告

### ③表彰委員会（小坂委員）：紙面報告

## 【次回】

第 3 回理事会日程（候補日）：8 月 6 日（土） ※アフター納涼会予定